

「平成25年度全国学力・学習状況調査」結果の概要

1 調査の実施

(1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- このような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 調査日 平成25年4月24日(水)

(3) 岡山県の実施状況(国立・公立・私立の合計)〈国：30,774校、約219万人〉

	小学校(6年生対象)				中学校(3年生対象)				
	市町村立小学校	県立特別支援学校小学部	国立小学校	私立小学校	市町村(組合)立中学校	県立特別支援学校中学部	国立中学校・中等教育学校	私立中学校・中等教育学校	
実施校数	399校	3校	1校	3校	156校	4校	3校	1校	7校
	計 406校 (402校)				計 171校 (163校)				
児童生徒数	18,003人 (17,716人)				17,118人 (16,697人)				

※数値は、調査日に実施した学校・児童生徒数
※括弧内の数値は、公立の学校・児童生徒数

2 調査の結果(公立学校)

(1) 平均正答率(H22・24年度は抽出調査、H19~21、25年度は悉皆調査)

	国語								算数								
	A				B				A				B				
	岡山	全国	差	順位	岡山	全国	差	順位	岡山	全国	差	順位	岡山	全国	差	順位	
小学校	H25	61.4	62.7	△1.3	33	47.7	49.4	△1.7	35	74.6	77.2	△2.6	45	57.2	58.4	△1.2	30
	H24	80.3	81.6	△1.3	42	53.4	55.6	△2.2	43	70.1	73.3	△3.2	45	55.6	58.9	△3.3	46
	H22	83.8	83.3	0.5	18	77.5	77.8	△0.3	30	72.7	74.2	△1.5	42	49.1	49.3	△0.2	20
	H21	68.6	69.9	△1.3	38	49.3	50.5	△1.2	35	77.6	78.7	△1.1	36	52.4	54.8	△2.4	40
	H20	63.5	65.4	△1.9	38	48.9	50.5	△1.6	33	69.5	72.2	△2.7	44	49.3	51.6	△2.3	39
	H19	80.6	81.7	△1.1	36	60.0	62.0	△2.0	33	80.5	82.1	△1.6	41	62.1	63.6	△1.5	30
(H25:38、H24:45、H22:26、H21:41、H20:40、H19:39)																	

	国語								数学								
	A				B				A				B				
	岡山	全国	差	順位	岡山	全国	差	順位	岡山	全国	差	順位	岡山	全国	差	順位	
中学校	H25	76.4	76.4	0.0	30	66.4	67.4	△1.0	34	62.8	63.7	△0.9	32	40.3	41.5	△1.2	31
	H24	74.1	75.1	△1.0	40	61.6	63.3	△1.7	42	61.4	62.1	△0.7	31	47.5	49.3	△1.8	38
	H22	74.7	75.1	△0.4	36	63.6	65.3	△1.7	42	64.0	64.6	△0.6	29	41.8	43.3	△1.5	38
	H21	77.7	77.0	0.7	23	73.8	74.5	△0.7	37	62.4	62.7	△0.3	28	56.4	56.9	△0.5	33
	H20	73.2	73.6	△0.4	35	58.8	60.9	△2.1	43	61.7	63.1	△1.4	35	47.7	49.2	△1.5	40
	H19	81.9	81.6	0.3	28	70.0	72.0	△2.0	39	71.9	71.9	0	29	58.8	60.6	△1.8	38
(H25:32、H24:42、H22:37、H21:31、H20:41、H19:38)																	

※国語、算数(数学)におけるAは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用」に関する問題。
※表中の「差」は、全国と岡山県との平均正答率の差を示している。ただし、H24・H22は、平均正答率の推計値の差。

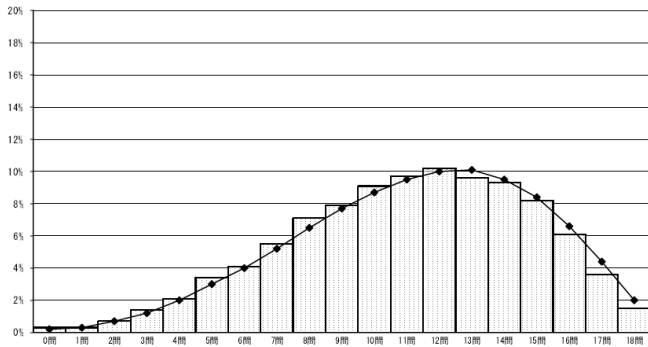
(2) 正答数分布の特徴

- 小学校においては、全国に比べ、下位層が多く、特に、算数Aでは上位層が少ない。
- 中学校においては、全国に比べ、国語B・数学Bの下位層が多い。

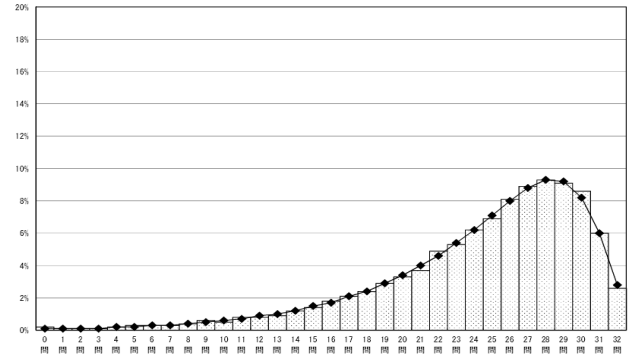
正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）

※折れ線グラフ：全国 棒グラフ：岡山県

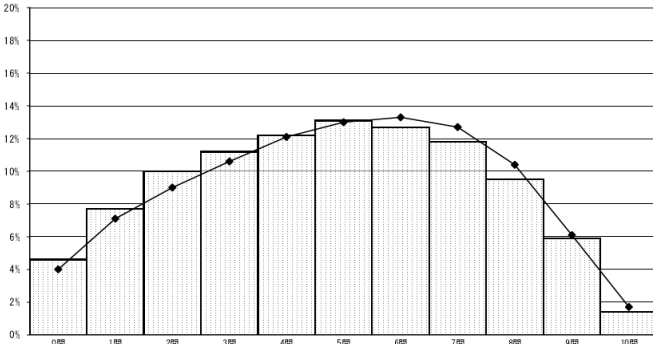
小学校 国語A



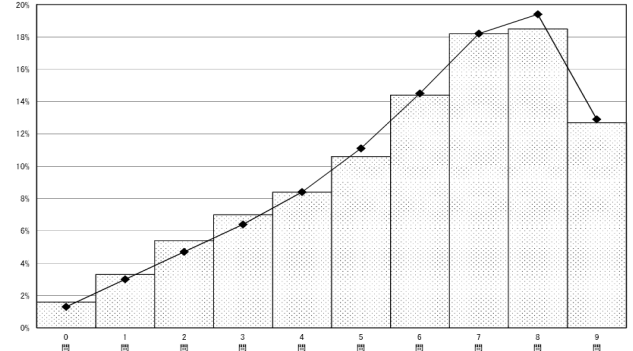
中学校 国語A



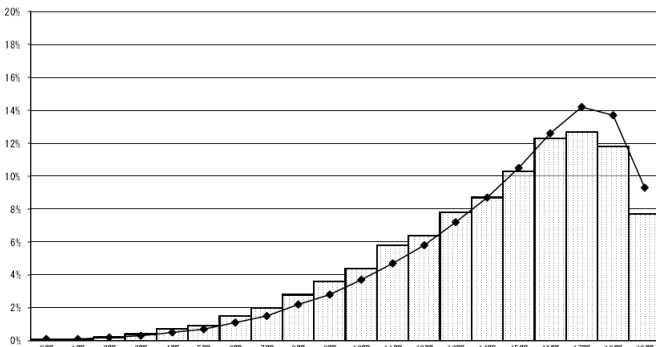
小学校 国語B



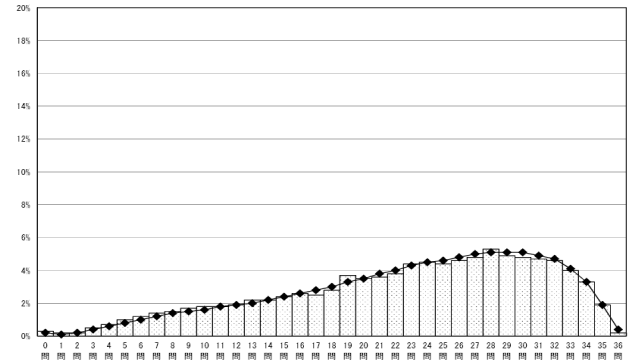
中学校 国語B



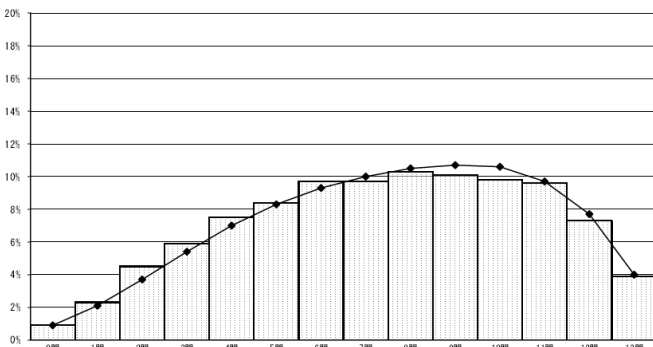
小学校 算数A



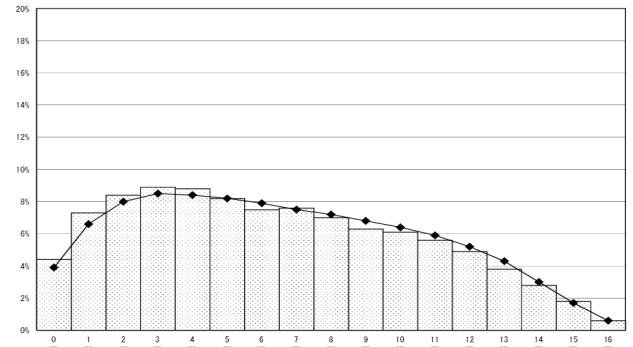
中学校 数学A



小学校 算数B



中学校 数学B



3 学力調査の設問ごとの解答状況 小学校国語A

設問番号	設問の概要	観点	正答率(%)		無解答率(%)		正答率グラフ
			岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	
1ー(1)	漢字を読む (乗り物の券を買う)	言	98.8	98.9	0.6	0.5	
1ー(2)	漢字を読む (子孫のためにゴミをへらす)	言	77.8	79.2	2.0	2.2	
1ー(3)	漢字を読む (めずらしい植物を採集する)	言	56.0	64.9	3.9	3.1	
1二(1)	漢字を書く (魚をやく)	言	75.3	72.4	3.5	5.6	
1二(2)	漢字を書く (バスがていしゃした)	言	46.5	46.9	10.6	11.0	
1二(3)	漢字を書く (委員会をもうける)	言	54.9	53.5	25.0	27.4	
2ー	ことわざの意味として適切なものを選択する (石の上にも三年)	言	71.5	71.1	1.4	1.2	
2二	ことわざの意味として適切なものを選択する (急がば回れ)	言	88.9	86.1	1.2	1.2	
3ー	文のはじめの5文字を丸で囲む	言	33.3	36.5	24.4	20.2	
3二(1)	接続語を使って1文を2文に分けて書く	言書	20.7	23.4	10.0	10.3	
3二(2)	「だから」と同じような働きをする接続語として適切なものを選択する	言	81.8	83.3	4.2	3.5	
4ア	「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、 年代ごとの割合から分かることを書く	書	74.5	72.4	11.5	11.9	
4イ		書	71.5	71.3	18.1	18.1	
4ウ		書関	43.4	44.9	21.2	20.3	
5ア	マナーに関する広告を読み、編集の仕方の特徴をまとめたものとして適切なものを選択する	言読	55.7	61.1	10.5	9.2	
5イ		言読	67.6	71.7	11.7	10.3	
6アイ	焚火とその周りの景色との関係を表したものとして適切なものを選択する	言読	46.0	47.5	16.2	14.4	
7	選手宣誓文の表現の工夫とその効果を説明した ものとして適切なものを選択する	言話	40.5	43.2	24.2	21.9	

小学校国語B

設問番号	設問の概要	観点	正答率(%)		無解答率(%)		正答率グラフ
			岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	
1ー	助言の際に6年生がとった対応の説明として適切なものを選択する	話	76.7	78.8	1.3	1.2	
1二	6年生の助言の仕方の説明として適切なものをそれぞれ選択する	話	47.3	48.5	1.2	1.2	
1三	川本さんの助言についての説明を書く	書話関	68.5	67.2	9.2	9.7	
2ー	「打ち上げ花火の歴史」という見出しに合わせて必要な内容を書き加える	言書	61.3	63.8	4.5	4.4	
2二	【ずかんの一部】の中から花火師の苦勞が具体的に書かれている内容を引用して書く	書	23.8	26.2	14.0	13.3	
2三	複数の内容を関係付けた上で、自分の考えを具体的に書く	書関	16.9	17.8	19.5	20.4	
3ーア	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している対象を書く	読	46.1	49.7	17.4	15.7	
3ーイ	【花田さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く	読	43.9	45.3	30.6	28.8	
3ーウ	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く	読	42.3	44.6	32.7	30.6	
3二	2人の推薦文を比べて読み、それぞれの読み方として適切なものを選択する	読	49.7	51.9	12.1	10.6	

小学校算数A

設問番号	設問の概要	観点	正答率(%)		無解答率(%)		正答率グラフ
			岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	
1(1)	243-65 を計算する	技	86.1	88.2	0.2	0.2	
1(2)	0.75+0.9 を計算する	技	61.1	71.3	0.4	0.3	
1(3)	9.3×0.8 を計算する	技	84.0	83.7	0.5	0.4	
1(4)	6÷5 を計算する	技	84.7	88.3	1.8	1.4	
1(5)	16-(6+3) を計算する	技	93.4	94.4	0.9	0.8	
1(6)	2と5/7+1と1/7 を計算する	技	82.9	88.9	3.1	2.1	
1(7)	2/9×4 を計算する	技	90.1	89.5	1.4	1.7	
2	一万の位までの概数にしたときに、20000になる数を選ぶ	知	60.3	60.2	2.0	1.9	
3	除数と商と余りから被除数を求める式を選ぶ	知	67.7	71.6	2.0	1.8	
4	AとBの2つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	知	46.6	50.0	0.9	0.8	
5(1)	木のまわりの長さを測定する際に用いる計器を適切に選ぶ	知	97.4	97.4	0.4	0.4	
5(2)	1a(1アール)と等しい面積になる正方形の1辺の長さを選ぶ	知	53.2	52.3	1.3	1.1	
5(3)	上底3cm, 下底8cm, 高さ4cm, 斜辺5cmの台形の面積を求める式と答えを書く	知	71.1	73.3	2.5	2.1	
6	三角形ABCと合同な三角形をかくことができる条件を選ぶ	知	56.4	60.7	1.1	1.0	
7(1)	展開図に示された側面の長方形の縦の辺の長さを書く	知	88.5	90.6	2.5	2.1	
7(2)	展開図に示された側面の長方形の横の辺の長さ求める式と答えを書く	知	62.0	66.3	6.4	5.7	
8(1)	200cmの50%に当たる長さを選ぶ	知	74.2	76.7	2.9	2.2	
8(2)	500gの120%に当たる重さについて、適切なものを選ぶ	知	73.8	76.9	3.6	2.8	
9	最小目盛りが2に当たる棒グラフから、借りた本の冊数が一番多い曜日とその曜日に借りた冊数を書く	技	83.9	85.7	3.7	2.8	

小学校算数B

設問番号	設問の概要	観点	正答率(%)		無解答率(%)		正答率グラフ
			岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	
1(1)	残りの乗り物券の枚数と乗る予定の乗り物を基に、二人がまだ乗る予定になく一緒に乗ることができる乗り物を書く	思	50.7	51.0	2.7	3.1	
1(2)	三つの乗り物券の買い方を比較して、どの買い方が一番安いかを選択し、そのわけを書く	思	53.3	50.8	0.9	0.9	
2(1)	示された式の値が何を表しているのかを書く	知	49.7	51.7	4.0	3.4	
2(2)	正しく測定できなかった結果を除いて平均を求めるときの正しい式を選ぶ	知	73.7	75.6	1.4	1.3	
2(3)	示された実験の結果から、ふりこの長さ10往復する時間が比例の関係になっていないことを表の数値を基に書く	思	35.4	35.2	18.6	19.0	
3(1)	三人の児童の説明に対応する、長方形を4等分した図をそれぞれ選ぶ	知	86.3	87.3	0.8	0.8	
3(2)	示された分け方が元の長方形を4等分していることの説明として、二つの三角形の面積が等しいことを書く	思	42.0	42.7	16.7	15.6	
3(3)	4等分になるための条件の中で、台形では当てはまらないわけを選ぶ	思	53.7	56.3	3.8	3.6	
4(1)	ワールドカップ後の1試合当たりの観客数がワールドカップ前の1試合当たりの観客数の約何倍になるのかを求める方法と答えを書く	思	40.1	43.1	13.0	11.4	
4(2)	5列10番の座席の位置を基に、2列4番の座席の位置を表す	知	94.0	94.2	3.0	2.6	
4(3)	示された式を基に北チームの勝ち点の合計を求める式を書き、勝ち点の合計と順位を書く	思	48.1	50.6	8.5	7.4	
5(1)	棒グラフと折れ線グラフの両方が示されたグラフの説明に対して、その説明がグラフのどの期間を示しているのか、正しいものを選ぶ	技	73.8	76.1	6.0	5.1	
5(2)	棒グラフに示された割合と基準量の変化を読み取り、インターネットの貸出冊数の増減を判断し、そのわけを書く	思	42.3	44.4	8.9	7.8	

中学校国語A

設問番号	設問の概要	観点	正答率(%)		無解答率(%)		正答率グラフ
			岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	
1一	話し合いでの司会の発言の役割について説明したものと適切なものを選択する	話	91.1	90.5	0.3	0.2	
1二	話し合いの方向を捉えた司会の発言として適切なものを選択する	話	53.6	54.7	0.3	0.2	
2一	「おかしいようでもあり、又それがおもしろくもおもえる」と筆者が述べたものとして適切なものを選択する	読	73.4	76.0	0.3	0.3	
2二	「あの枯れ枝の梢を……うれしげであることだろう。」と筆者が感じた理由を説明したものとして適切なものを選択する	読	86.4	86.7	0.6	0.5	
3一	見出しを変更した理由として適切なものを選択する	書	59.7	58.1	0.8	0.8	
3二	出された意見を整理して、決定の理由を適切に書く	書	49.6	48.8	6.5	6.0	
4一	「内容」の欄に共通する表現の仕方の説明として適切なものを選択する	読	85.3	84.8	0.4	0.3	
4二	前日までに申込みをしなくても中学生が参加できる講座番号を選択する	読	69.8	70.1	0.5	0.4	
5一	米の断面図に入る言葉として適切なものを選択する	読	86.9	86.8	0.5	0.4	
5二	「小麦はそういうわけにはいきません」と述べている理由として適切なものを選択する	読	76.2	75.6	0.6	0.4	
6一	取材の仕方の説明として適切なものを選択する	話	84.2	84.6	0.9	0.7	
6二	カードを使って話す際に使用する言葉の組合せとして適切なものを選択する	話	80.6	80.7	1.0	0.9	
7一	比較の対象が明確に分かるように書く	書	73.5	73.6	5.0	4.4	
7二	内容に応じて第二段落を二つに分ける	書	77.5	77.5	1.3	1.1	
8一1	漢字を書く（大きなキボウをもつ）	言	87.2	87.5	3.3	3.0	
8一2	漢字を書く（おやつをキントウに分け合う）	言	56.5	59.3	13.2	11.9	
8一3	漢字を書く（着物に合わせてオビを選ぶ）	言	66.6	66.7	16.0	15.2	
8二1	漢字を読む（異論を唱える）	言	93.1	93.2	2.9	2.7	
8二2	漢字を読む（社会を風刺する）	言	66.8	70.6	5.2	4.9	
8二3	漢字を読む（山々が連なる）	言	90.9	89.4	2.6	2.7	
8三ア	適切な語句を選択する（今年の夏の暑さには閉口した）	言	45.8	46.6	1.6	1.7	
8三イ	適切な語句を選択する（友達に将来の抱負を話す）	言	65.5	62.7	0.9	0.8	
8三ウ	適切な語句を選択する（あこがれの仕事に就く）	言	96.1	96.3	0.9	0.7	
8三エ	適切な語句を選択する（直前になって、二の足を踏む）	言	83.5	84.8	1.1	0.9	
8三オ	適切な語句を選択する（にわか強い雨が降り出し、人々はあわてた）	言	84.4	81.3	1.0	0.9	
8三カ	適切な語句を選択する（彼には、いくら言っても「馬の耳に念仏」で効果がない）	言	90.9	90.2	1.2	1.1	
8四	行書を楷書で書く	言	96.4	96.4	1.5	1.4	
8五1	「母がイギリスに帰りました。」という言い方が正しい理由として適切なものを選択する	言	72.9	69.8	1.1	1.0	
8五2	適切な敬語を選択する	言	91.7	91.3	1.2	1.0	
8六	「すさまじい」と修飾・被修飾の関係にあるものを選択する	言	72.8	73.4	1.7	1.5	
8七1	「かすみ」や「雲」のように見えたものを本文中から抜き出す	言	50.9	52.4	4.2	3.7	
8七2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（にほふ）	言	83.9	83.4	5.3	5.5	

中学校国語B

設問番号	設問の概要	観点	正答率(%)		無解答率(%)		正答率グラフ			
			岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	0	20	40	60
1一	段落相互の関係について説明したものと して適切なものを選択する	話	70.4	71.7	0.4	0.4				
1二	図が示す内容を説明したものと して適切なものを選択する	話	62.2	62.7	0.4	0.4				
1三	「かるた」について分かったことを基に、 さらに調べたいことと調べる方法を具体的に 書く	書 話 関	57.4	57.9	3.9	2.8				
2一	エヌ氏の生活について説明した言葉を本文中 から抜き出す	言 書	78.2	77.5	3.3	2.6				
2二	表現の効果を説明したものと して適切なものを選択する	書 関	74.0	75.6	0.6	0.5				
2三	文章を読んで感じたことや考えたことを具 体的に書く	読	62.6	65.7	14.9	11.3				
3一	新聞記事の書き方の特徴を説明したものと して適切なものを選択する	読	59.9	61.0	1.1	0.9				
3二	資料がどのような疑問を解決するための参考 になるのかを説明したものと して適切なものを選択する	読	70.3	70.2	1.4	1.2				
3三	間違えやすい漢字を学習する際の注意点やコ ツを、漢字の特徴を取り上げて説明する	読	62.3	64.6	6.9	5.4				

中学校数学A

設問番号	設問の概要	観点	正答率(%)		無解答率(%)		正答率グラフ
			岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	
1 (1)	$5/8 \times 3/4$ を計算する	技	80.6	83.2	3.2	2.3	
1 (2)	$5 \times (4-7)$ を計算する	技	88.3	87.5	1.5	1.2	
1 (3)	四則計算のうち、整数の範囲で閉じていない計算を選ぶ	知	74.8	75.8	0.5	0.4	
1 (4)	東京の時刻を基準にして、東京とカイロの時差を表す	知	63.5	64.8	5.9	5.3	
2 (1)	$2(5x+9y)-5(2x+3y)$ を計算する	技	80.1	81.7	3.0	2.3	
2 (2)	縦 a 、横 b の長方形において、 $2(a+b)$ が表す量を選ぶ	技	63.9	66.9	0.4	0.4	
2 (3)	a mの重さが b gの針金の 1 mの重さを、 a 、 b を用いた式で表す	技	31.6	32.3	18.6	18.4	
2 (4)	等式 $2x+3y=9$ を y について解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	知	72.0	74.0	0.9	0.8	
3 (1)	$3x+7=9$ を解く	技	71.2	73.7	7.6	6.4	
3 (2)	$2x+y=6$ の解となる x 、 y の値の組を選ぶ	知	76.6	77.5	1.4	1.2	
3 (3)	数量の関係を連立二元一次方程式で表す	技	82.8	82.7	10.1	9.2	
4 (1)	長方形の2倍の拡大図をかく	技	88.7	88.4	2.4	1.8	
4 (2)	角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ	知	47.5	48.9	1.1	1.0	
4 (3)	$\triangle ABC$ を、点 O を回転の中心として時計回りに回転移動して $\triangle DEC$ にぴったり重ねたとき、回転角の大きさを求める	知	56.4	56.0	4.2	3.5	
5 (1)	立体の辺を含む直線について、正しい記述を選ぶ	知	55.5	56.7	1.2	1.1	
5 (2)	与えられた見取図から、その立体の投影図を選ぶ	技	83.8	85.0	0.8	0.6	
5 (3)	球と円柱の体積を比較し、正しいものを選ぶ	知	49.3	47.1	1.0	0.9	
6 (1)	平行線の間の三角形について、その内角 x 、 y の和の値を選ぶ	知	77.4	78.8	1.2	1.0	
6 (2)	五角形のある頂点における外角の大きさを求める	知	54.8	55.4	7.1	6.0	
7 (1)	証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ	知	78.2	79.2	0.8	0.7	
7 (2)	長方形の対角線の長さが等しいことを、記号を用いて表す	技	67.8	68.5	15.1	14.1	
7 (3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	知	47.7	47.7	1.2	1.1	
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ	知	64.5	64.1	1.2	1.0	
9	y が x の関数である事象を選ぶ	知	13.6	13.8	1.7	1.6	
10 (1)	座標平面上の点の座標を求める	技	78.6	78.9	5.1	4.4	
10 (2)	比例定数が3である比例の式を選ぶ	知	64.2	64.7	1.4	1.3	
10 (3)	比例の表からグラフを選ぶ	知	50.9	52.5	1.8	1.5	
10 (4)	反比例 $y=6/x$ のグラフを完成する	技	74.3	71.0	7.0	6.8	
11 (1)	一次関数 $y=2x-1$ について、 x の値が3のときの y の値を求める	技	77.8	81.9	9.8	8.5	
11 (2)	一次関数の表から変化の割合を求める	技	39.2	42.4	25.8	23.7	
12	一次関数の事象を式で表す	技	51.7	54.3	19.7	18.4	
13	二元一次方程式 $y=3$ のグラフを選ぶ	知	70.7	69.0	1.7	1.6	
14 (1)	生徒35人がハンドボール投げを行い、記録の平均値が21mだったことについて、必ずいえる記述を選ぶ	知	76.3	77.4	2.0	1.8	
14 (2)	6月の日ごとの最高気温の分布を表したヒストグラムから、ある階級の相対度数を求める	技	23.3	22.8	22.5	25.1	
15 (1)	1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ	知	29.0	33.1	2.8	2.7	
15 (2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目が両方とも1になる確率を求める	技	55.6	53.8	12.7	12.9	

中学校数学B

設問番号	設問の概要	観点	正答率(%)		無解答率(%)		正答率グラフ
			岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	
1 (1)	15歳の優子さんの安静時心拍数が80のときの目標心拍数を求める	技	51.9	53.7	8.8	7.2	
1 (2)	45歳の優子さんのお父さんとお母さんの安静時心拍数の差が10のときの、二人の目標心拍数の差を求める	思	29.7	31.7	24.5	22.2	
1 (3)	安静時心拍数が年齢によらず一定であるとするときの目標心拍数の変わり方を選び、その理由を説明する	思	21.7	23.7	4.9	4.5	
2 (1)	2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数の差が9の倍数になる説明を完成する	思	35.5	37.3	27.6	23.1	
2 (2)	2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和について予想した事柄を表現する	思	35.3	38.0	38.9	34.9	
3 (1)	水を熱し始めてから10分間で上がった温度を求める	知	70.6	72.4	5.7	4.5	
3 (2)	与えられた表やグラフを用いて、水温が80℃になるまでにかかる時間を求める方法を説明する	思	29.1	31.7	38.9	34.1	
3 (3)	水を熱した時間と水温と同じように考えて求められる事象を選ぶ	思	26.0	26.9	2.2	1.9	
4 (1)	2つの辺の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する	思	29.9	32.4	27.4	23.3	
4 (2)	2つの辺の長さが等しいことを証明する際に、根拠として用いる平行四辺形になるための条件を選ぶ	思	55.1	57.1	2.2	2.0	
5 (1)	横の長さが与えられた長方形が含まれる階級を書く	知	69.4	69.0	12.4	12.1	
5 (2)	まとめ直したヒストグラムの特徴を基に、学級の生徒が美しいと思う長方形について新たにわかることを説明する	思	24.3	24.8	45.8	43.1	
5 (3)	図2のヒストグラムで最も度数の大きい階級に含まれることになるものを選ぶ	思	32.8	32.7	2.2	2.2	
6 (1)	1辺に5個ずつ基石を並べて正三角形の形をつくったときの、基石全部の個数を求める	技	52.3	52.5	8.0	7.0	
6 (2)	基石全部の個数を求める式 3(n-1) に対応する囲み方を選ぶ	思	58.5	56.6	2.2	2.1	
6 (3)	基石全部の個数を、3(n-2)+3 という式で求めることができる理由を説明する	思	22.8	24.1	45.3	43.2	

- 小学校算数Aと中学校国語Aにおいて平均正答率が80%を越えている設問が多く、一定の改善が見られる。しかし、全国平均に比べ、四則計算や漢字など基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着において課題が見られる。
- 目的に応じて複数の内容を関連付けて自分の考えを整理したり、判断する根拠を説明したりするなど、思考力・表現力を必要とする設問において課題がある。
- 無解答率については、小学校の国語の改善が見られるものの、小中学校ともに、多くの設問において全国平均を上回っている。

4 児童生徒質問紙調査の結果から見える特徴

- 小中学校とも、自尊感情や規範意識、地域での生活、授業に関わる項目について、概ね全国に比べて肯定的な回答が多い。
 ○小学校では、学習習慣に関わる項目について改善が見られるが、中学校では依然として課題がある。
 ○小中学校ともに、英語に関わる項目について課題が見られる。

(1) 全国平均より高い回答率を示した主な項目 ※ () 内は、前回 (H24年度) 調査での回答率

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
普段の授業では、はじめに授業の目標 (めあて・ねらい) が示されていると思う。	90.0	82.5	7.5	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。	53.3	44.6	8.7
普段の授業では、最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていると思う。	82.7	76.7	6.0	自分の行動や発言に自信を持っている。	54.8	49.8	5.0
自分の行動や発言に自信を持っている。	60.5	56.2	4.3	地域の大人 (学校や塾・習い事の先生除く) から注意されたことや、友達や他の子どもが注意されているのを見たことがある。	44.6	40.2	4.4
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ。	53.2	49.6	3.6	地域の大人 (学校や塾・習い事の先生除く) から褒められたことがある。	59.2	54.8	4.4
地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。	41.0	37.5	3.5	今住んでいる地域の行事に参加している。	45.9 (40.1)	41.6 (37.7)	4.3 (2.4)

(2) 全国平均より低い回答率を示した主な項目 ※ () 内は、前回 (H24年度) 調査での回答率

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
英語の学習は好きだ。	71.3	76.2	-4.9	家で、学校の授業の復習をしている。	38.7 (35.0)	48.6 (45.5)	-9.9 (-10.5)
将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思う。	34.0	38.8	-4.8	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上勉強をしている。	31.1 (30.3)	40.6 (38.8)	-9.5 (-8.5)
普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思う。	51.9 (48.6)	56.6 (52.4)	-4.7 (-3.8)	学校の授業時間以外に、普段 (月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をしている。	60.4 (55.7)	68.6 (66.4)	-8.2 (-10.7)
400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思わない。	30.7 (27.1)	34.1 (32.0)	-3.4 (-4.9)	家で、苦手な教科の勉強をしている。	40.3	46.2	-5.9
外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う。	67.5	70.6	-3.1	国語の授業で調べたことなどを発表するときに、聞き手のことを考えて資料の作り方を工夫している。	44.1	48.1	-4.0

※家庭学習時間【小学校】

- 普段、1日当たり1時間以上勉強をする。
 岡山県64.3(57.1) 全国63.2(59.5) 差1.1(-2.4)
 ○休みの日に、1日当たり2時間以上勉強をする。
 岡山県23.7(21.1) 全国25.2(23.8) 差-1.5(-2.7)

5 学校質問紙調査の結果から見える特徴

- 小中学校とも、学校園種を超えた連携、家庭学習、学力調査の活用に関わる項目について、概ね全国に比べて肯定的な回答が多い。
- 小学校では、習熟度別指導や放課後等の補充的な学習サポート、キャリア教育について、依然として課題が見られる。
- 中学校では、校長の授業参観に関わる項目について、昨年度に比べて大幅に改善し、全国平均を上回っているが、指導方法の工夫等に関して課題が見られる。

(1) 全国平均より高い回答率を示した主な項目 ※ () 内は、前回 (H24年度) 調査での回答率

小学校	県	全国	差	中学校	県	全国	差
保育所や幼稚園との連携（合同研修、教師の交流、幼児と児童の交流など）を行っている。	81.3 (89.2)	73.1 (85.7)	8.2 (3.5)	教科の指導内容や指導方法について近隣の小学校と連携（合同研修、教師の交流、教育課程の接続など）を行っている。	85.3 (90.2)	69.5 (78.2)	15.8 (12.0)
教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校と連携（合同研修、教師の交流、教育課程の接続など）を行っている。	75.6 (86.0)	69.2 (77.5)	6.4 (8.5)	第1学年のときに、数学の授業において習熟の遅いグループに少人数指導で習得できるようにした。	44.1 (33.6)	33.4 (33.7)	10.7 (-0.1)
算数の指導として、家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図った。	94.0 (87.7)	87.7 (85.6)	6.3 (2.1)	第1学年のときに、数学の授業において、習熟の早いグループに発展的内容の少人数指導を行った。	41.7 (33.6)	31.0 (30.9)	10.7 (2.7)
国語の指導として、家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図った。	93.8 (88.5)	87.7 (86.1)	6.1 (2.4)	家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出した。	69.9 (60.9)	59.3 (59.9)	10.6 (1.0)
教職員は、勤務している学校の地域や住んでいる地域の活動や行事に参加している。	84.9	79.4	5.5	平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をした。	78.5 (59.7)	68.6 (57.8)	9.9 (1.9)

(2) 全国平均より低い回答率を示した主な項目 ※ () 内は、前回 (H24年度) 調査での回答率

小学校	県	全国	差	中学校	県	全国	差
第5学年のときに、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施した。	35.4 (37.3)	61.7 (61.8)	-26.3 (-24.5)	学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた。	71.2 (74.0)	81.1 (81.5)	-9.9 (-7.5)
職場見学や職場体験活動を行っている。	26.9 (25.8)	41.9 (42.5)	-15.0 (-16.7)	知識・技能の活用に重点を置いた指導計画を作成している。	72.4	82.2	-9.8
児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした。	58.2 (57.1)	71.5 (71.3)	-13.3 (-14.2)	地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った。	48.5 (58.4)	57.6 (60.3)	-9.1 (-1.9)
国語の指導として、補充的な学習の指導を行った。	54.8 (61.0)	67.8 (67.8)	-13.0 (-6.8)	第2学年のときに、数学の授業において、習熟度別の少人数指導を行うに当たって、実態に合わせた教材を使用した。	20.8 (15.9)	29.5 (30.2)	-8.7 (-14.3)
算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った。	50.2 (56.4)	63.0 (63.1)	-12.8 (-6.7)	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている。	55.2	63.6	-8.4

※校長が校内の授業を週に2～3日以上見て回っている参観【中学校】

岡山県80.4(50.0) 全国77.2(73.0) 差3.2(-23.0)

6 県教育委員会の今後の取組等

(1) 昨年度の課題に対する総括

○全国調査の結果を受け、市町村教育委員会・学校に対して、調査問題等を活用した授業改善、校長による授業参観、学習習慣の定着を図る取組について働きかけてきた。その結果として、中学校の校長による授業参観が昨年度に比べて大幅に改善した(+30.4%)ものの、小学校での放課後補充学習の実施や中学校での家庭学習時間の確保については、依然として課題が見られる。

(2) 本調査結果を受けて直ちに取り組むこと

- ①集計分析ツールの配付
- ②各学校での設問ごとの課題の明確化と課題解決に向けた指導改善の促進
- ③各市町村教育委員会・学校の調査結果を踏まえた改善プランの集約、プランに基づく取組の検証
- ④市町村・学校での成功事例等の普及
- ⑤小学校における放課後学習サポート事業の検証・改善

7 今後の文部科学省による調査結果公表予定

- (1) 経年変化分析調査（抽出）：平成25年12月頃
- (2) 保護者に対する調査（抽出）：平成26年3月頃
- (3) 教育委員会に対する調査（悉皆）：平成26年3月頃